



2025 年 12 月 10 日

朝日生命保険相互会社

緑のトラスト保全第 1 号地「見沼田圃周辺斜面林」にて 環境保全活動を行いました

朝日生命保険相互会社（社長 石島健一郎、以下「当社」）は、環境保全、特に生物多様性への貢献のため、環境省の「自然共生サイト[※]」に認定されている緑のトラスト保全第 1 号地「見沼田圃周辺斜面林」（埼玉県さいたま市）において、環境・生物多様性の保全活動を行いました。

※自然共生サイト：環境省が認定した「生物多様性の保全が図られている区域」

当社は、サステナビリティ経営方針に掲げる「気候変動対策を中心とした環境保全」の取組みとして、2024 年度より職員参加型の環境保全活動に取り組んでいます。

11 月 29 日（土）、当社職員およびその家族 30 名が「クズ植物の除去作業」を実施しました。併せて、自然観察会等を通じた環境教育を実施し、環境・生物多様性について理解を深めました。

活動地である「見沼田圃周辺斜面林」は、湿性環境を好む動植物が多く確認されていることが特徴であり、希少種が生息していることから、生物多様性保全の観点での価値が非常に高い地域として注目されています。

一方、クズ科の植物も共生していますが、過度に繁茂し日光を遮ることで、生物多様性に悪影響を与えてしまう懸念も存在しています。そのため、定期的・継続的な整備を行っていくことで、多様な動植物が共存できる環境・生物多様性の保全に繋がります。

当社では引き続き、職員への環境教育、サステナビリティに関する意識醸成・促進を図りながら、環境・生物多様性の保全に貢献してまいります。



クズ植物の除去作業



自然観察会

貢献する主な SDG s の目標

